

十月例会御案内

〔令和二年・通算第三九五回〕

時代を刷新する会

○十月二十一日(水)十一時半入館可、正午午後二時半参議院議員会館地下一階B-10九会議室
講題 共和か民主党が米大統領選挙は? 日米安保条約はどうなる?
講師 浅海保先生(読売新聞東京本社元編集局長兼副主筆・中央公論新社社長・順天堂大学教授)
その折も折、来る十一月三日には、アメリカ大統領選挙があり、共和党のトランプか民主党のバイデンか、が決まります。すると、日本の安全保障のため重要な日米安全保障条約の運用がどうなるか、も大きな影響を受けると思われます。したがつて、どちらが大統領になるかで、日本側もその対応のあり方を考えておく必要があります。
そうした折、読売新聞時代、アメリカ研究で知られ、日米安保条約にも詳しい浅海保・読売新聞元東京本社編集局長兼副主筆が、この八月、「日米同盟を考える——共同体の幻想の行方」と題する三百ページを越す書籍を上梓されました。そこで、今回は、その内容についてぜひ御解説をお願い致しました。貴重なお話、奮っての御参加を!

糸田余費（顧食せぬ） 会員は三千五
邦会員の参加者は五千五

卷之三

出題 欠席 (いすれかは〇印を)

貞方様の
メール

電報
FAX 03-3272-4320
03-3507-8587

卷之三